

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		運営推進会議の充実をはかり、地域との交流を深める	意見交換がより活発にでき、より地域に共生しているグループホームになることを目指す	アンケートなどで会議参加者が意見を上げやすい環境をつくる。 災害時などに備え、訓練などの機会に地域住民への理解や協力体制の構築を図る	24ヶ月
2		入居者全体の介護度が上がり、ユニット全体での生活スタイルの変化への理解が必要となっている	ケアプランの意義をより理解し、入居者1人1人のライフスタイルや充実感について専門職として考えることができる	定期的なカンファレンスを実施しながら、「その方らしい生活とは何か」を何度も考察する機会を設け、多角的に個別ケアについて話し合う	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。